

まち歩き気分で!

えん で こぼなし小話

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、この春開催を予定していたまち歩き事業「えんでこ」は中止となりましたが、これからも多くの人に中央区の魅力を伝え続けるために、今号より連載企画「まち歩き気分! えんでこ」を開始します。これは、「えんでこ」で立ち寄るスポットを4回にわたって連載で紹介し、新潟シティガイドの皆さんから解説していただくことで、紙面でまち歩き気分を味わってもらおうというものです。毎号、異なる地区を取り上げる予定で、第1回は、北前船で繁栄した湊町新潟の歴史を物語る下町地区のおすすめスポットを紹介します。

■今後の掲載予定

回数	地区名	見どころ
第2回	西大畑地区	日本情緒が豊かなお座敷街と、大正から昭和初期の建築物が数多く残っています。
第3回	白山地区	新潟の総鎮守・白山神社と、緑あふれる都市公園・白山公園周辺を巡ることができます。
最終回	沼垂地区	発酵文化の街・沼垂。伝承を残す寺社の街並みも必見です。

■立ち寄る際は感染防止の徹底を

新型コロナウイルスの感染予防のため、紹介するスポットに立ち寄る際は、以下の点に注意してください。

- ・マスクを着用するなど、せきエチケットを守りましょう。
- ・「3つの密」を避けましょう。
- ・訪問先の施設やスポットの管理者から個別に指示がある場合は、従いましょう。
- ・外出後は手洗いをしましょう。



第1回 下町地区 湊稲荷神社(中央区稲荷町3482)

享保元年(1716)に創建したと伝えられる神社です。かつては港の近くであり、船は神社の森を目当てにして入港したといわれています。このため、航海の無事を祈る船乗りをはじめ、船宿がある花街で働く女性たちにも信仰を集め、別名「道楽稲荷」とも呼ばれています。



ここには、全国的にも珍しい回る狛犬、「願懸け高麗犬」=写真下=があることで知られています。かつて花街の女性たちは、船乗りたちとの別れを惜しみ、ひそかに高麗犬の向きを変えて、海が荒れて出港できなくなるよう祈願したといわれています。いつしかここは、さまざまな願いを持った人が訪れるようになりました。男性は向かって右、女性は向かって左の高麗犬を回しながら願い事をすると、成就するといわれています。 圃同神社 (☎ 222-6549)



※掲載している写真は、昨年のえんでこで撮影したものです。



ガイドさんの 解説



新潟シティガイド 渡辺博さん

この神社は、新潟甚句の中に「下の新地の道楽稲荷 おらも2、3度だまされた」という歌詞が残るほど有名です。また、女性から船乗りたちへ、「情があるなら 冬がれ三月 花の3月誰も来る」、つまり、「私を思うなら、誰でも来ることができる春(花の3月)ではなく、冬の3か月間(冬がれ三月)に来てください」という返し歌のようなものも残っています。このような言い伝えが多く残る湊稲荷神社は、ガイドとしても興味深いですね。

古町活性化の取り組みを紹介

人と人のつながり深め まちににぎわいを



知野さんは自治協委員としても活躍しています

古町地区では、まちの活性化に向けた様々な活動が行われています。今号では、その活動に積極的に取り組む1人、知野孝子さん=写真左=を紹介します。

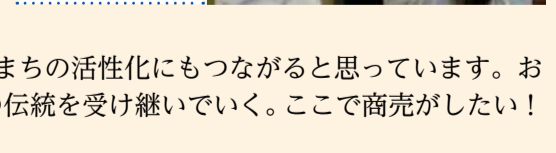
古町で生まれ育ったという知野さん。一時は県外に出ていましたが、育ったまちへの恩返しをしたいという思いで8年前に新潟へ戻りました。以来、古町商店街の活性化に向けた様々な活動に取り組んでいます。

これまでは、風情あるまちを食とともに楽しんでもらうイベント「古町花街ぶらり酒」や「古町花街美食めぐり」の企画・運営のほか、「古町地区将来ビジョン」の策定にも携わってきました。

また最近では、新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けている飲食店を応援するため、県庁や市役所に、古町の飲食店が作るお弁当を配達する活動にも取り組みました。

このような活動を続けてきた中で、最近では商店街の人たちから、「食材が足りなくなり困っていたら近隣のお店が分けてくれた」などという声が聞けるようになったそう。知野さんは、「活動を始めた頃よりも、お店同士のつながりが深まってきたと感じます」と笑顔をみせました。

これからの古町について、「商店街を支える方々のつながりを深めることが、まちの活性化にもつながると思っています。お互いに思いやりを持って話し合い、新しい時代に合わせた変化を受け入れ、古町の伝統を受け継いでいく。ここで商売がしたい!」と思ってもらえるまちになるといいですね」と話しました。



【過去の古町花街ぶらり酒の様子】事前に購入したチケットを使って古町花街の飲食店を気軽に巡ることができます



区役所に配達されたお弁当

新型コロナウイルス感染症の予防に関する情報や、各種事業の再開・中止情報は、本誌2面～3面に掲載しています。

新型コロナウイルス感染症を踏まえた 災害発生時の避難について

昭和39年6月16日は新潟地震が発生した日です。地震や洪水などの災害時に、避難所に指定されている施設が臨時休館・休校している場合でも、避難所は開設します。この機会に、事前の準備や災害時の対応について、各家庭で考えてみませんか。 図総務課 (☎223-7064)

1 まずはハザードマップを活用しましょう

自分が住んでいる地域の災害リスクや最寄りの避難場所を確認するには、ハザードマップ=写真=を活用してください。災害の種類によっては逃げ込めない避難場所もあることから、日ごろからよく把握しておきましょう。また、下の二次元コードから、中央区版のハザードマップを確認することができます。



中央区版総合ハザードマップ
(新潟市ホームページ)



3 避難所滞在中のお願い

- ・マスクは可能な限り持参して着用してください。マスクがない人はハンカチ・タオルなどで代用するなど、せきエチケットを心がけてください。
- ・発熱、せきが続くなどの症状がある人、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある人は、避難所の職員に申し出てください。また、このような症状がある人のために、避難所内では可能な限り、スペース、トイレ、動線を分けますのでご協力ください。
- ・お互いに一定の距離を保ちましょう。
- ・こまめにせっけんで手を洗い、洗っていない手で目・鼻・口などを触らないようにしてください。
- ・避難者同士で協力し合い、窓開けなど定期的な換気をお願いします。

4 避難所に向かう際の持ち物

必要になる持ち物の例です。リュックなどに入れて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> お金 | <input type="checkbox"/> マスク(ない人はハンカチ・タオル類) |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 薬 | <input type="checkbox"/> 消毒液 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 水 | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑 | <input type="checkbox"/> 体温計 |
| <input type="checkbox"/> 電池 | <input type="checkbox"/> 身分証明書 | <input type="checkbox"/> 上履き | |

5 避難情報(警戒レベル)を正しく理解しましょう

台風などによる洪水・土砂災害について、市が発令する避難情報(警戒レベル)で危険度を示します。警戒レベル3では高齢者などが、警戒レベル4では全員が危険な場所から避難しましょう。

警戒レベル	発表される情報	とるべき行動
5	災害発生情報	すでに災害が発生している状況です。警戒レベル5が出てもまだ避難できない場合は、自宅の少しでも安全な部屋に移動したり、すぐ近くに安全な建物があればそこに避難するなど、命を守るための最善の行動をとってください。
4	避難指示(緊急)または避難勧告	全員避難してください。
3	避難準備・高齢者等避難開始情報	高齢者や乳幼児など、避難に時間がかかる人とその支援者は避難してください。そのほかの人は避難の準備をして、いつでも避難できるようにしましょう。
2	洪水注意報、大雨注意報など	ハザードマップなどで避難方法を確認しましょう。
1	早期注意情報	災害への心構えをして、最新情報に注意しましょう。

※警戒レベル3～5は市が発令、1・2は気象庁が発令

要注意! 「避難=安全」とは限りません

避難とは難を避けること、つまり、安全を確保することです。今いる場所が安全であれば、避難所へ移動する必要はありません。安全な場所にとどまってください。

【避難する必要のない例】

- ・洪水・土砂災害により家屋が倒壊・崩落してしまう恐れが高い区域の外側
- ・浸水する深さよりも高い場所にいる
- ・浸水しても水が引くまで我慢でき、水・食料などの備えがある



2 親戚や知人宅へ避難することも考えましょう

避難先は避難所だけではありません。避難所を開設する際、できる限り広いスペースを確保するよう努めますが、密集状態になる可能性もあるため、災害発生時に親戚や知人宅へ避難できるか、事前に相談しておきましょう。



■状況に応じて「補助避難所」を新たに開設します

補助避難所とは、発災当初は開設せず、災害状況に応じて開設する避難所です。今月から、避難所で避難者を収容しきれない場合に補助避難所を開設し、避難者に移動していただきます。

気を付けよう

マスクの捨て方

着用したマスクを捨てる時は、以下のポイントに注意しましょう。

- ① ゴムやひもをつまんで外し、マスクの表面には触れないように捨てる
- ② ごみ袋はしっかりと縛って封をする
- ③ マスクを捨てた後はせっけんで丁寧に手を洗う



着用したマスクのポイ捨ては、感染を拡大させる恐れがあります。絶対にやめましょう。

給付金の詐欺に注意!

絶対に教えない! 渡さない!

暗証番号 口座番号 通帳
キャッシュカード マイナンバー

市区町村や総務省などが以下を行うことは絶対にありません

- ・現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすること
- ・受給にあたり、手数料の振込みを求めること
- ・メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求めること

怪しいな?と思ったらすぐにご相談ください

■新型コロナウイルス給付金関連 消費者ホットライン ☎0120-213-188
■警察相談専用電話 #9110

新聞を購読していない方へ

市報にいがた・区役所だよりは個別に配送できます

市報にいがた・区役所だよりは、毎月第1・3日曜の新聞に折り込んで届けていますが、新聞未購読で希望する世帯には個別に配送しています。

☎電話または直接窓口で地域課(☎223-7035)へ

..... <広告欄>



3つの密(密閉・密集・密接)を避けて生活しましょう

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は6月1日時点のものです

健康・福祉

- 東地域保健福祉センター
東万代町 9-52 【注】 ☎ 243-5312
- 南地域保健福祉センター
新和 3-3-1 ☎ 285-2373
- 中央地域保健福祉センター
関屋下川原町 1-3-11 ☎ 266-5172

【注】東地域保健福祉センターは2月25日に上記住所に移転しました。

子育てのお悩み抱えていませんか

電話相談を受け付けています

妊娠・子育ての困りごとについて、電話相談を受け付けています。「初めての子育てで困っている」「どこに相談すればよいか分からない」などのさまざまな悩みに助産師や保健師、栄養士、歯科衛生士などの専門職が応じます。小さなことでも、お気軽にご相談ください。
☎妊産婦、乳幼児の保護者

相談先

- ・健康福祉課健康増進係 (☎223-7237)
 - ・各地域保健福祉センター (電話番号は上記参照)
- 受付時間：午前8時30分～午後5時30分

中止している集団がん検診（胃がん・肺がん）の今後の受診方法について

新型コロナウイルスの感染を予防するため、集団がん検診(胃がん・肺がん)は当面の間、中止していますが、再開した際の受診方法を以下のとおり変更します。再開時期が決まり次第、ホームページ・区だよりなどでお知らせします。ご理解・ご協力をお願いします。

☎健康福祉課健康増進係 (☎223-7246)

項目	昨年度まで	変更後
予約	予約不要	予約必要(定員制) ※予約先及び日程は、決まり次第お知らせします。「検診いつ得」に掲載している日程は変更になります。
受診日	胃がん・肺がん検診を同日に受診可	「3つの密」を避けるため、原則、胃がん・肺がんは別日となります。
受付	検診会場に着き次第、受け付け	体調確認後に受け付け ※自宅体温測定をした結果を伝えてください。体調不良の人は受診できません。

※乳がん検診は、すでに再開しています。

■予約の際のお願いと注意事項

- ・マスクを着用してください。
- ・人が密集せずに検診が実施できるよう、胃がん・肺がん検診の問診票は自宅でご記入して持参してください。
- ・検診車に入る人数に制限があり、終了まで時間がかかります。
- ・撮影しやすいよう、服装は無地のTシャツやスエットのズボンなどにしてください。なお、検査着は有料です。 ☎200円
- ・以下の人は、かかりつけの主治医に検診の必要性を相談のうえ、受診を検討してください。
①高齢者
②糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病で通院中の人
③心臓病や人工透析など持病のある人
④抗がん剤などの治療を受けている人

健康・保健事業などの一部再開について

子どもの健康診査

3月4日より休止していた以下の健診を再開します。新型コロナウイルスの感染を予防するため、一部内容を変更し、対象者へは順次案内を郵送していますので、ご理解・ご協力をお願いします。時間や持ち物などは案内でご確認ください。

☎東・南・中央地域保健福祉センター ☎健康福祉課健康増進係 (☎223-7237)

- 1歳6カ月児健康診査 ☎平成30年8月生まれの子どもから順次
- 3歳児健康診査 ☎平成28年9月生まれの子どもから順次

みんなでつながるにっこに子育て応援事業

■妊カフェ、育カフェ、育ばる、10カ月育ちの講座
リモートで開催中です。日程などの詳細は、右の二次元コードから確認ください。

健康相談

日程、会場などの詳細は、各地域保健福祉センターへお問い合わせください。



健診・講座・保健事業などの中止・延期について

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、以下の事業を当面の間、中止または延期しています。(掲載情報は6月1日時点のものです)

■母子健診事業

妊婦歯科健康診査、股関節検診・母体保護相談、1歳誕生歯科健康診査

■母子保健事業

安産教室、はじめての離乳食、ステップ離乳食、ぱくぱく幼児食、育児相談会、フッ化物塗布など

今後につきましては、感染症の発生状況をふまえ、ホームページ・区だよりなどでお知らせします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

☎健康福祉課健康増進係 (☎223-7237)



お知らせ

市役所、区役所、関係機関からの情報を掲載します。

飼い主の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。
動物病院では予防注射を通年で行っていきますので、来年3月までに狂犬病予防接種を受けてください。
☎動物愛護センター (☎288-0017)

☎絵本引換券(健診の案内に同封) ※昨年度の引換券の有効期限は令和3年7月31日(土)まで延長します
☎中央図書館 (☎246-7700)

公民館・図書館

※公民館の申込受付は午前9時から

石山地区公民館 ☎250-2930
〒950-0852 東区石山1-1-12

■ご近所だんご「上手に受けよう介護サービス」

- ☎6月22日(月)午後1時30分～3時30分
- ☎介護保険制度で受けられるサービスの種類・使い方についての話
- ☎先着40人 ☎当日直接会場
- ※マスクの着用をお願いします。

図書館

■ブックスタート対象者へお知らせ

1歳誕生歯科健診の延期により、ブックスタート未実施の対象者で、健診再開前に絵本の受け取りを希望する人は、下記図書館で受け取ることができます。
※感染拡大防止のため、読み聞かせは実施しません。ご理解ください。
☎中央・豊栄・亀田・新津・白根・坂井輪・西川図書館

ふれあい掲示板

市民グループや地域のイベントなどの情報を掲載します。※敬称略

女性のための無料法律相談会

- ☎6月26日(金)午前10時～午後4時
- ☎離婚、DV被害、男女問題などについての電話相談 (☎0570-045533)
- ☎県弁護士会 (☎222-5533)

B型肝炎特別措置法 電話相談・個別相談

- ☎7月4日(土)午前10時～正午
- ☎全国B型肝炎訴訟新潟事務所(西堀前通1)
- ☎集団予防接種によりB型肝炎になった人とその家族を対象とした弁護士による無料電話相談 (☎223-1130)・個別相談
- ☎個別相談は電話で同事務所 (☎223-1130)へ

本紙掲載の催しに参加する際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。